

短大の教育考える

金沢でシンポ

大学コンソーシアム
石川の第1回短大合同
FD（教員人材育成）
シンポジウムは1日、
金沢市の県庁舎で
開かれ、県内3短大の
担当者が教養教育や

補習のあり方について
意見を交わした。

文部科学省戦略GP
採択事業の一環で開
かれた。基調講演した

自由が丘産能短大の
池内健治教授は同大
の初年度カリキュラム
を紹介し「到達目標を
明確にした上での学
習の動機付けと習慣づ
けが大事」などと話し

た。
講演やパネル討論は
テレビ電話で金沢学院
短大、北陸学院大短大
部、小松短大に中継さ
れ、計約40人が議論に
参加した。